



学校だより

令和6年 4月8日

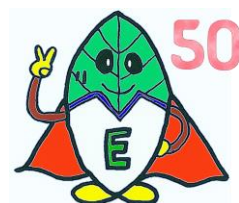
# 横浜市立榎が丘小学校

～豊かにかかわり合い、しっかり学ぶ、心身ともに健やかなえのきの子～

TEL 045(983)1067 FAX 045(983)5284

HPアドレス <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/enokigaoka/>

えのきの笑顔を感じてつな<sup>ゴ</sup>ー50!



校長 仲川 美世子

ご入学、ご進級、おめでとうございます。今年もきっと散ってしまうのだろうと思っていた桜が子どもたちの入学と進級を祝うかのように咲き誇っています。

今年度は本校にとって記念に残る1年になります。開校50周年を迎え、様々な行事を「50」を意識して行っていきます。そのために、保護者の代表による実行委員の方々とも話し合いを進めているところです。子どもたちの間では、タイトルにもあるように50周年を祝い、過去から未来へとつなげていくことを大切にしようと、合言葉が決まりました。子どもたちが中心となるイベントも計画していきたいと考えています。

昨年度、児童実行委員の5年生は、この合言葉を決めるために全クラスにキーワードとなる言葉や思いについて考えてもらうよう呼びかけました。集まった中には「赤い屋根」「桜の木」など本校ならではのものや「笑顔」「きずな」「元気」「あいさつ」「やさしい」「強い子」など子どもたちの思いや校歌に込められているものを考えたアイデアなどがありました。そのようなクラスからの思いをくんだうえで実行委員がまとめたものが上記の合言葉です。「笑顔」には、みんなが仲良くあいさつなども交わり、優しい思いで過ごしているということを含み、「感謝」にはこれまで榎が丘小学校を作ってきたくださった先輩や地域、保護者の方々と、建て替えられる旧校舎への思いも含まれています。そして、「つなぐ」という言葉はそれらすべてを網羅して、未来へとつないでいこうという、力強くたくましい思いが込められています。

そのように、子どもたちが「笑顔」で「感謝」の気持ちをもって様々なこと、もの、思いを未来へと「つなぐ」ために学校での教育活動では真摯に、一人ひとりを大切にしたい指導、支援を心がけてまいります。具体的な取組はまた改めてお知らせさせていただければと思いますが、生活・総合的な学習の時間の重点的な研究を続けることで主体的で協働的な学びの実現を目指した授業改善に努めていきます。また、子どもたちを丁寧に見守るためにも学年を中心としたチームで授業を担当することも続けていきます。

そして、学校が子どもたちにとってよりよく、居心地のよい場所であるためには、地域の皆様、保護者の皆様のご協力が欠かせません。この夏休みには新校舎への引越しも予定されています。それに伴って、登下校路の変更などご理解いただくこともあると思います。今年度の様々な出来事を皆様も一緒に楽しんでいただけたら幸いです。どうぞよろしく願いいたします。